

營業所新築

陳者弊店儀永年各位の深厚なる御同情と御眷顧を辱うし御に感佩の至り堪へず候御陰を以て業務年と共に擴張し一層健實の域に相進み候處從來の場所にては相互に不便を感づる爲め時勢の進運に鑑み且つ將來の發展に備ふる爲め今般左記の通り營業所を新築致し一月五日より營業相替み可申候間何卒舊に倍し御愛顧御引立を賜はり度奉希上候先は舊來の御厚誼を拜謝し右御披露申上度如此に御座候敬具

花澤久一郎 商店營業所

平町二丁目二番地
米雜穀肥料委託賣買

白土 岩石材 販
中泉 岩材 賣
諸花岡石材 所
御注文次第迅速配達仕候
平町月見町



あん餅で 東北一...
鐵道省御用舖
花澤四良司菓子店

御定食

牛鳥なべ 味噌タレ有り、
品一 金壹圓
品一 金壹圓五錢
品一 金貳圓

畫食 夕食 晚食

見習子弟 十二歳より
十六歳まで
給仕小女 十四歳より
十八歳まで

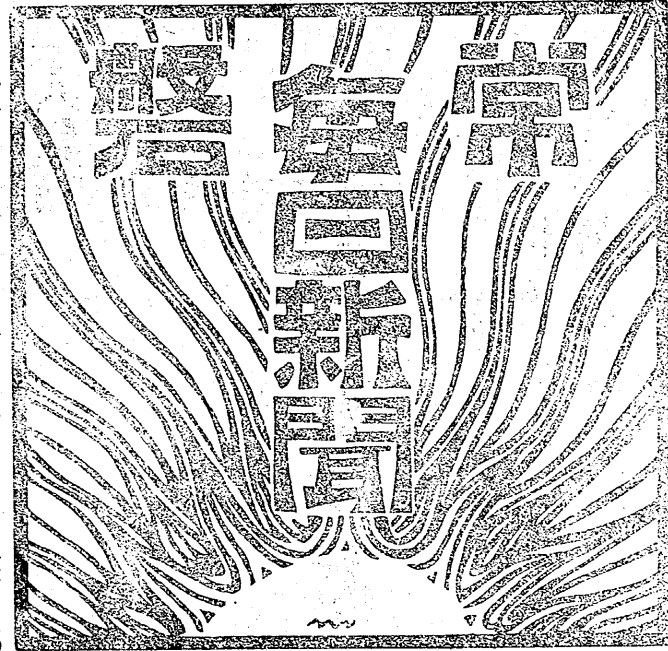
平町一丁目
電話二六〇番
カエフターラヒ

平名物花澤のあん餅の

クロスワードパズル當選者
二千五百二十七名

の内管官立合の上抽籤致しました

- | | | | |
|-----|------------|--------|--------|
| 湯本町 | 鮫島チエ子殿 | 平第一小學校 | 畑一男殿 |
| 平町 | スエス製銀時計一名 | 平町北白銀町 | 佐藤キク殿 |
| 平町 | 白銀町 | 平町大工町 | 馬目カノ殿 |
| 平町 | 國井ハツ子殿 | 平町鍛冶町 | 小野トシ殿 |
| 平町 | 猪狩觀德殿 | 平町白銀町 | 橋本保治殿 |
| 平町 | 飯村喜四郎殿 | 平町白銀町 | 鈴木英雄殿 |
| 平町 | 中澤清子殿 | 平町白銀町 | 鈴木ヒサ殿 |
| 平町 | 紳士用懐中鏡二十名 | 平町白銀町 | 伊藤眞一殿 |
| 城山 | 山下伊之助殿 | 平町白銀町 | 鈴木武雄殿 |
| 四丁目 | 玉のや殿 | 平町白銀町 | 田邊正二殿 |
| 平町 | 仲間町 志賀幸之助殿 | 平町白銀町 | 中野三郎殿 |
| 平町 | 紺屋町 吉田理髮店殿 | 平町白銀町 | 小泉クニ殿 |
| | | 平町白銀町 | 高橋トミ子殿 |
| | | 平町白銀町 | 藤本トシ生殿 |
| | | 平町白銀町 | 高橋トミ子殿 |
| | | 平町白銀町 | 藤本トシ生殿 |



常新

刊夕日一月二

外國の賣出商略 一記者

常盤毎日新聞

(五)

此場合、油繪は大きなウヰンドウの中で畫描きさん何名かにドン／＼描かしてゐたので窓は大變な人であつたといふ、さうして、賣上げが増し更に油繪を賣つた人に額縁を買はせるやうな暗示をたつぷり與へたので額縁の賣行も又素晴らしきものであつたといふ。

日本でこれをやるとするとやはり店内で日本畫家に席畫をやつてもうこうにな

父福之助

儀永々病氣の處療養不相叶一月廿一日午前三時横濱市十全病院に於て死去致候間此段御通知申上候

葬儀は自宅改築中に付遺骨を平町長橋性源寺に安置し二月二日午後二時同寺に於て佛式を以て執行仕候

大正十五年一月三十一日

男 山崎恭平
山崎與三郎
笹島清兵衛

親戚總代

原齒科醫院

平町土橋通り電話三一三番

手拭、消防被服 専染所
印半天、風呂敷

平町五丁目
吉田屋染工場
電話五五八番

大賣出し

附品景引福

磐城平 二丁目商店聯合

るが、安いものである、一日一人十五圓もお禮すれば紋付羽織袴でチャンとした畫家がやつて来て片つ端から靈筆をふるつてくれるだらふ、金がかゝらず興味があり人を呼び誰でもがよろこび、賣上が増すだらうしこんな良い賣出商略は少い半折を進呈するならば、表装の受繼ぎをやつても畫描きさんのお禮だけは浮かぶかも知れない。スルと只で景品が出ることにまつてしまふ——は極端だが新年用としてお奨めする。

▲電氣スタンド進呈商略

妙なもので、アメリカ人と日本人の趣味の差が生活様式

の相違か知らないが、向ふでは男の店女の店に限らず二十弗以上お買上のお客様には賣出期間中電氣スタンドを無代進呈するといふ商略がなか／＼盛んに行はれてゐる。たぶんこのスタンドは原價四弗やそこらはするのであらふ。一軒の店では時價七弗五十仙——のと廣告してゐるから、しかし考へてみるとスタンド位の値段で一吋見の立派な品はあまりないのでこんなところからスタンド進呈と来るのかも知れない。

(つづく)

發行兼編輯人 川崎文治
本社下町番地(電話六三〇番)
印刷所 常盤毎日印刷所

人氣映畫に對する 本社主催の大懸賞

有聲座のライオンマン中に現れる假面の人が問題

目下帝キネ直營活動常設有聲座に上場中の探偵連續劇「ライオンマン」は熱狂的大評判を博して居るが此畫面中に突如として現れ眞に手に汗を握らしむるの大活躍を試みつつある

果して何人か？ 且つ善人か？ 悪人か？

参考考

要場登場人物紹介

資産家 フレレツキカアベンティッシュ(行衛不明中)
女記者 ステラードノバン(現在活躍中)
青年 ナムウエストコット(礦山所有者)
辯護士 パトリックエソライト(財産を盗まんとする者)
悪人 パートランシー(ランシー團の團長)
青年 ションカアベンティッシュ(資産家のオイ)

郡内兒童會

勿來外七校聯合

石城郡植田、川部、山田、錦、菊田の各小學校及び勿來の第一と第二の七校聯合の兒童會は去る廿日午前九時より勿來第一小學校に於て開會、兒童の演技四十九番あつて頗る賑やかであつた

山となつた

石城學童貯金 十六萬數千圓

石城郡内に於ける各小學校ではそれ、生徒の貯金を奨励しその成績見るべきものあつて極めて零細なる金額の集積や管内五十五校を通じて實に十六萬三千二百

山となつた

チリも積つて

以上の者を糾合し火防組を組織し組長に柏原秀造氏副會長に加藤欽一郎氏が任命された

山となつた

二丁目火防組 平町

三丁目では區長山田忠太郎氏の斡旋奔走により此の程同町内青年にして消防組員

春の銘に色

銘仙やモスリンは一般に普段着として用ひられるので四季を通じて大した流行を見せるとが少いのであるがそれでも春物だけには他の時期の物よりも一寸ばつとした流行を見せるそれに漸く景氣も取り返されやうといふので今春の

流行色

が陰鬱な澁さから離れて時代趣味に支配された澁さはあつてもその中に幾分かの生氣が見え昨年よりも稍明るめになつたので従つて銘仙やモスリ

傾向も

加はつた勢ひ上この春の銘仙やモスリンは色彩よりも實質を本位とした物が多い、又毎年の御題に因んだ模様が應用される慣はしになつてゐるが

川前火災の義金配當に

ひ難のこひ起る

川前村大火災に付き各方面の同情者より寄附金三千餘圓米穀二十一俵あるにも拘らずまだ罹災者へ交附しないので批難の聲漸く高からんとしつつあるが役場側には一軒に損害金高の四分を交附する方針を取つてゐるので損害高が僅少でも内政が困難なものは大なる苦痛を感じ救済金の配當は戸別割が相當だと村民は批判してゐる

無理押し付けの神札賣りが横行

平町民の迷惑

其筋の嚴重な取締を要求なく或者が自己の利益のため販賣するものとすれば一の印刷物に過ぎぬからドシ／＼取締つて欲しいと町民は語つてゐる

炭車逆行し

運轉夫慘死

石城郡好間村大字上好間字上の原居住新瀉縣生れ磐城炭礦卸運轉夫山口熊吉(四)は去る廿九日午後十二時半同郡内郷村大字宮字町の磐城炭礦町田坑内にて炭車捲上げに従事し炭車の連結が切斷した爲め逆行し來つた二輛の炭車に衝突し前額部に裂傷其他身体各所に重傷を負へ慘死したと

山崎福之助氏逝く

平町土橋元鹽屋吳服店主山崎福之助氏は永らくの病氣にて横濱市十全病院に於て一日午前三時逝去した葬儀は自宅改築中である爲め途中の行列を廢し長橋町性源寺に安置して明日午後二時同寺に於て執行の筈因に遺骨は本日午後六時五十分平驛に到着すると

磐崎村義士會

石城郡磐崎村農業補習學校にては毎年の吉例に依り去る廿七日舊曆十二月十四日を下し午後六時より義士會を催し義士に關する講演や餘興に浪花節琵琶等があつたと

旅館同志總會

平町旅館の番頭各自が共濟の意味で組織されて居る同志會は來る三日午後五時より丸新館にて總會を開くと

餅回答

當選者發表

平町白銀町の名物花澤の「あん餅」が過般懸賞募集したクロスワードの回答は二千五百廿七名の多きに達し抽籤の結果左の如く決定したと

山野をバツ渉

磐中軍事教育

先年中學校以下の學校生徒に軍事教育實施以來磐城中學校に於ても配屬將校長島大尉教官の下に規律訓練の成績頗る見るべきものあり軍事教育初期の目的に近づきつつあるが最近教練の進行につれ野外に出て實地に就て各種の演習を爲すこととなりその第一回は五年生が去る廿三日飯野村谷川瀬附近に於て之を行ひまた三十日には四年生が平窪村の峻峻石森山及神谷村鯨岡及上神谷附近の山野を跋渉演習したと

植頭家の慶事

平町長橋町區長植頭鶴松氏の長男憲太郎君は町會議員丹野



家庭欄

小ダイ酢づけ
小鯛のウロコを去り腹を少し切つてツタを出しよく洗つて白焼きにし甘酢に半日

餅回答

當選者發表

平町白銀町の名物花澤の「あん餅」が過般懸賞募集したクロスワードの回答は二千五百廿七名の多きに達し抽籤の結果左の如く決定したと

植頭家の慶事

平町長橋町區長植頭鶴松氏の長男憲太郎君は町會議員丹野